



学校だより



4月号

令和5年 4月7日
横浜市立善部小学校
校長 朝川健太郎

新しいことにチャレンジする勇気を

校長 朝川 健太郎

令和5年4月3日。善部小学校の昇降口前には桜、チューリップ、パンジー、ノースポールなど色とりどりの花が咲き誇っていました。快晴の空の下、新入生のような心持ちで校長として善部小学校に着任いたしました、朝川健太郎です。善部小学校は、安全ボランティアの方々や校外委員の皆さんによる登下校の安全確保やスマイルボランティアの方々による読み聞かせや教育環境整備など、地域や保護者の方々に多様な教育活動のサポートをしていただいていると聞いています。日頃のご協力に感謝するとともに、地域に愛され、地域の中で子どもたちを育てている素敵な学校で皆様とともに子どもたちの教育に携われることを大変うれしく思います。どうぞよろしく願いいたします。



さて、本日77名の1年生が入学し、全校児童467名で令和5年度がスタートしました。昨年度末にお知らせしました通り、4月1日より教育活動においてマスクの着用が児童生徒・教職員ともに個人の判断となりました。入学式においても4年ぶりに来賓の方々をお迎えすることができ、学校教育活動もコロナ前の状態に戻りつつあります。今年度は、本校の教育目標である「であい」を大切に、「ふれあい」の機会を作り、「ひびきあい」の楽しさを味わえる。そんな教育活動を実施していけると信じています。保護者の方や地域の方にも子どもたちの学校での様子をご覧いただける機会を多く設けたいと考えておりますので、ぜひ学校に足を運んでいただければと思います。

始業式では、「新しいことにチャレンジする勇気」の話をしました。今まで経験したことのないことを始めるときはとても不安ですごく勇気がいります。でも、その勇気を振り絞って新しいことにチャレンジすることで、今まで見たことのない景色が自分の中に広がります。それが「成長」です。1年生にとっては小学生になるという大きなチャレンジ。2年生から6年生にとっても新しい学年へのチャレンジです。これからも様々な場面でチャレンジの機会が訪れるでしょう。そんな時は、勇気を出して新しい景色を見に行きましょう。私たち教職員は子どもたちのチャレンジに対して背中をそっと押してあげるよう支援していきます。学校・地域・保護者が一体となって子どもたちの成長につながるチャレンジを応援していきましょう！

本年度も本校教育活動において様々なご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。